

2 津谷小学校の概要（沿革）

明治 6. 3	創立 館岡小学校と称す	9. 5	全日本学校環境緑化コンクール入選
25.	馬籠分教場独立	9. 9	P T A 広報紙金賞受賞
27.	高等科併置津谷尋常高等小学校と称す	10. 6	みどりの少年団, 県知事から表彰
大正 9.	校歌制定(作詞巖谷小波氏, 作曲山本壽氏)	11. 6	プール改装工事
昭和 6.	校庭拡張, 桜樹植栽	11. 11	P C 2 3 台校内LAN設置
16.	津谷国民学校と名前を変更	12. 4	文部省委託スクールカウンセラー活用調査研究事業
22.	津谷町立津谷小学校と称す	12. 5	カウンセラー室設置
23.	P T A 発足	13. 4	県教委MAP活動推進校指定(13・14年度)
25.	学校植林コンクール県下第2位	13. 11	県教委「心をはぐくむ教育活動進校」として実践発表
26.	モデルP T Aとして県指定される	14. 5	交通安全活動推進校として表彰
28.	創立80周年記念式挙行, 記念植樹1ha実施	15. 7	県教委少人数指導調査研究協力校に委嘱
29.	学校植林成績優秀につき県から表彰	16. 9	県教委少人数指導調査研究協力校に委嘱
30.	本吉町立津谷小学校と名前を変更	16. 9	朝の読書導入, 学校支援ボランティア導入
38. 2	学校図書館運営優良につき県表彰	17. 5	学校評議員会設置
38. 12	視聴覚教育研究公開	17. 7	県教委少人数指導調査研究協力校に委嘱
39. 10	社会科教育研究公開	19. 4	1・2年生教室を新校舎へ移動
40. 12	健康優良校として県教委から表彰	19. 7	新校舎 耐震・大規模改修工事実施
41. 11	健康優良校として県教委から表彰(連続)	20. 8	体育館耐震大規模改修工事実施
41. 11	学校保健委員会優良表彰	21. 2	校地内支障木の伐採
42. 4	特殊学級設置	21. 9	合併により気仙沼市立津谷小学校となる
42. 11	全日本健康優良学校として中央表彰	22. 5	全国緑化コンクール環境緑化の部入賞
43. 11	新校舎建築工事(鉄筋3階建33室起工)	22. 6	市P連バレーボール大会 優勝(男子)3位(女子)
44. 11	新校舎完成	22. 7	ユネスコスクールに認定
45. 3	山田, 川内分教室閉校式	23. 3	東日本大震災が発生 学区内も被災甚大
45. 12	体育館完成	24. 2	幼保小連携推進事業中間報告会(県・教委指定)
47. 10	県教委指定緑化教育公開研究会開催	24. 3	全国緑化コンクールにおいて準特選
48. 7	プール落成式	24. 11	幼保小連携推進事業公開研究会(県・教委指定)
48. 11	開校百周年記念式, 岩石庭園落成式 タイムカプセル埋蔵	26. 6	環境緑化モデル事業完成記念式典 「岩石庭園となかよし池周辺」
49. 11	宮城県学校緑化コンクール入選受賞	27. 4	県教委「学力向上サポートプログラム」事業支援校
49. 11	緑の会花壇コンクール優秀賞受賞		県教委「志教育推進事業」推進地区指定
50. 2	校木を「うつくし松」と制定	28. 4	県教委「志教育推進事業」推進地区指定
50. 2	本吉地方学校保健会指定2か年の成果発表	28. 11	県学校体育研究大会(1学年授業提供)
50. 4	言語障害教育教室開設(1学級)	29. 3	トイレ等改修
50. 11	宮城県学校緑化コンクール特選受賞	29. 4	津谷小・馬籠小統合(10日統合式)
50. 11	県花壇コンクール特選受賞	29. 4	まんぼう学級再開設
51. 11	宮城県学校緑化コンクール特選受賞	29. 4	学校運営協議会指定(市教委)
51. 11	父母教師会全日本P T A協議会長表彰	29. 8	校庭仮設住宅撤去完了
52. 10	父母教師会文部大臣から表彰	30. 3	津谷学童保育センター開始
52. 10	宮城県学校緑化コンクール特選受賞	30. 3	肢体不自由児学級新設に係る設備工事完了
53. 4	言語障害教育教室増設(2学級)	30. 3	高鉄棒, 登り棒移設
56. 11	緑化全国準特選・P T A文部大臣賞	30. 4	らっこ学級(肢体不自由児学級)新設
57. 10	県教委指定特殊教育公開研究会(56・57年度)	30. 4	県教委指定「共に学ぶ教育推進モデル事業」
62. 4	県教委より「生徒指導推進モデル地区」指定(62・63年度)	30. 6	プールサイド等改修工事終了
		30. 11	北校舎解体, 北倉庫建設完了
平成 2. 11	宮城県よい歯の学校表彰受賞	令和 1. 6	北校舎跡地樹木伐採
2. 11	学校保健統計調査実施優秀校として文部大臣表彰受賞	1. 10	普通教室へのエアコン設置完了
平成 3. 7	交通安全推進校として交通安全協会表彰	2. 3	新型コロナウイルス感染症拡大のため臨時休業措置～4. 17
5. 12	交通安全優良校として宮城県警から表彰	2. 4	新型コロナウイルス感染症拡大のため学年別登校開始～5. 22
6. 6	プール全面塗装工事	2. 5	新型コロナウイルス感染症拡大のため時間差時程開始～5. 28
6. 9	P T A 広報紙金賞受賞	2. 6	学校再開
6. 9	交通安全優良校で東北管区警察局から表彰	2. 9	階段昇降機設置
6. 11	宮城県学校緑化コンクール入選(県境緑化の部)	2. 12	校舎内に無線LAN用のルーター設置完了
6. 12	つどいの丘にあずま屋完成	2. 12	全教員にI Pad 配付
8. 9	P T A 広報紙金賞受賞	3. 1	全児童にI Pad 配付
		3. 2	校長室・職員室・事務室へのエアコン設置完了

学区の概要

1 学校の位置 東経 141° 30' 37" 北緯 38° 47' 05'

2 沿革・環境

- 明治8年津谷、山田、馬籠の3か村の合併により御岳村と称す。昭和16年町制施行により津谷町となり、昭和30年町村合併により本吉町となる。山田、川内には分校があったが、昭和45年本校に統合され、本吉町立津谷小学校となる。平成21年9月1日の市町合併により「本吉町」は閉町し「気仙沼市」となる。校名を「気仙沼市立津谷小学校」に改称・改名する。平成29年4月に馬籠小学校と統合し、新生「気仙沼市立津谷小学校」となる。
- 学区には山地、丘陵地が多く、かつては木材、薪炭の町として知られ、近年は酪農業が盛んになってきている。
- JR気仙沼線(BRT)のほか、国道45号線、346号線、岩手県室根に抜ける県道18号線の分岐点に当たり、交通の要衝である。三陸自動車道の小泉本吉間が令和2年11月21日に開通したことで、地域全体の交通量が幾分緩和された。しかし、交通安全対策は、地域の最重要課題である。
- 馬籠小学校との統合により、馬籠上沢区(旧7区)、馬籠区(旧8区)、馬籠町区(旧9区)の3地区が加わり、20区の地区になる。PTA会員数が5件以下という、各行政区で少子化に伴う課題を抱えているが、地区ごとの人のつながりがあり、学校支援の思いは強い。
- 県教委から「共に学ぶ教育推進モデル事業実施校」として3年間の指定を受け、平成30年4月に新設された肢体不自由学級を主な対象として実施している。
- 令和元年8月から普通教室へのエアコン設置工事が行われ、10月末に完成。11月より試験運転を行い、12月より運用開始。それに伴い、石油ヒータの使用は職員室と特別教室のみとなる。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月2日から5月29日まで市内の全小中学校で臨時休業となる。ただし、津谷小学校では、4月20日より学年別オリエンテーションを1週間実施、5月11日より学年別登校による2時間の授業再開、5月18日より2学年毎の3時間授業、5月25日より上学年と下学年の時間差による4時間授業、6月1日より通常の時程で教育活動を再開する。
- 令和2年9月に、階段昇降機が設置される。
- 令和2年12月に、全教員にI Padが支給され、令和3年1月には、全児童に1台ずつI Padが配付される。



3 学区内の地図

